

当法人内隣接事業所において、先月新型コロナウイルスの感染報告があり、皆様には大変ご心配をおかけしました。幸い、感染が拡がることはなかったのですが、連日多くの感染者が確認されている中、いつこのような報告が入ってもおかしくない状況であるということを、改めて感じました。

ご家庭での感染対策、ご家族が感染した場合の過ごし方の注意点、ワクチン接種についてなど、裏面を
ぜひご確認ください。



#広がれありがとうの輪
STOP! 感染拡大
— COVID-19 —

いきいき

NO.68 令和4年3月 だより

あわら複合ケアサービス

TEL:0776-77-2282

直通:080-4361-4507

住所:あわら市二面2丁目 302 番地

ホームページ:www.naruza.jp/

フロア活動の様子です。



ぼたもちを作りました。



★あわら複合ケアサービスの精神★

理念
目標

私たちにはいつもあなたのそばにいます

- ① 自宅での介護を希望されるご家族様を応援します
- ② 日常生活でできる活動を通して筋力低下を防ぎ、脳の活性化を図ります
- ③ 地域に密着したサービスを提供します



厚生労働省より、様々なリーフレットが出されていますので紹介させていただきます。
厚生労働省ホームページでもご確認ください。

感染拡大防止へのご協力をお願いいたします

ワクチン接種後も引き続き感染対策にご協力ください。

感染対策へのご協力、ありがとうございます。
オミクロン株については感染拡大の速度が非常に速く、現在、全国的に新規感染者が増加しております。オミクロン株に対しても基本的な感染対策が有効です。ワクチン未接種の方は接種について検討をお願いします。

ワクチンを接種していても感染するブレークスルー感染によって誰かに感染させてしまうケースも発生しています。高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化するリスクも高まります。

ワクチン接種後も「マスクの着用」や「手洗い」、「3密（密接・密集・密閉）回避」、「換気」など基本的な感染対策を徹底しましょう。また、体調不良時は外出や移動を控えるなど感染拡大防止にご協力をお願いします。1人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることにつながります。

厚生労働省



家族が新型コロナウイルスに感染した時に注意したいこと

- 部屋を分ける
- 窓を開けて換気
- マスクを着用
- こまめな手洗い 手で触れる部分を消毒
- 汚れたリネン・洋服を洗濯
- ゴミは密閉して捨てましょう

お世話は出来る限り、暮らしの方で対応しましょう。
お世話は出来る限り、暮らしの方で対応しましょう。
お世話は外出を避けて下さい。寝間時間中は感染を広めてしまう可能性があります。
ご家族、同居されている方も熱を測るなど健康観察をし、外出は避け、体調不良時は、医療や出勤をお控えください。

ゼロ密を目指す、こまめな手洗い、正しいマスクの着用を徹底しましょう

厚生労働省

新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと ～追加（3回目）接種編～

3回目接種により、感染予防効果や重症化予防効果を高めることができます。

日本で接種が進められているワクチンは、デルタ株等の新型コロナウイルスに対して、高い免疫予防効果がある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示されています。

一方、3回目接種により、低下した感染予防効果や重症化予防効果を高める効果があることが、臨床試験や様々な臨床研究等で報告されています。

3回目接種に用いられるファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンは、同じ種類のワクチンで、いずれも薬事承認において高い効果が確認されています。

3回目接種に用いられるファイザー社又は武田/モデルナ社のワクチンは、いずれも同じmRNAワクチンという種類のワクチンです。オミクロン株に対する1・2回目接種による効果は、時間の経過により低下しますが、3回目接種で回復し、3回目の接種をした人の方が高い効果よりも、新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないことが報告されています。

3回目接種後の副反応は、いずれのワクチンも、2回目と同様の症状が見られますが、武田/モデルナ社のワクチンについては、2回目と比べて、発熱などの症状が少ないことが報告されています。

ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、一部の症状の出現率に差があるものの、おむね1・2回目と同様の症状が見られています。

武田/モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、1・2回目接種で用いた量の半分の量となります。

（注）接種後の症状のうちリンパ節腫は、2回目より3回目の方が多く見られます。

出典：厚労省認定による結果より

新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと ～追加（3回目）接種編～

交互接種（1・2回目接種とは異なるワクチンを使用）した場合でも十分な効果と安全性が確認されています。ご自身のためにも、早く接種できるワクチンから接種いただくことをお勧めします。

日本では現在、3回目接種に関して、ファイザー社又は武田/モデルナ社のワクチンが薬事承認されていますが、1・2回目接種時に用いたワクチンの種類にかかわらず、どちらのワクチンでも十分な効果と安全性が確認されています。

米国・英国・オランダ・フランスなどでも、1・2回目接種で使用されたワクチンの種類にかかわらず、3回目接種でmRNAワクチンが推奨されています。

継続的に安全性を確認し、安全性に関する情報を提供しています。

3回目接種についても、接種開始後の継続的な安全性を確認するため、アナフィラキシーや医師が予防接種との関連を疑う重篤な症状が発生した場合は、法に基づき報告を受け、専門家による評議を行っています。副反応疑い報告状況や接種後の健康状況調査の公表等を通じて、引き続き、安全性に関する情報提供を行っています。

予約に空きがあれば、2回目接種日の6か月後から接種可能です。

追加接種の予約枠に空きがあれば、一般の方も2回目接種日の6か月後から3回目接種が可能です。外国人も含め、接種の対象となるすべての国民が、全額公費（無料）で受けられます。お住まいの市区町村から3回目用の接種券等が送付されましたら、ワクチンを受けたい医療機関や会場をお探しのうえ、予約をお願いします。対象であるにも関わらず、ご自宅に接種券が届かない場合は、お住まいの市区町村へお問い合わせください。

また、キャンセルが出て急遽接種を行なう場合など、接種券がまだ手元になくても接種できる場合があります。

1・2回目接種がまだの方も、引き続き接種できますので、ワクチン接種をお願いします。

厚生労働省新型コロナワクチンセンター
0120-761770
※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

受付時間
9時00分～21時00分
(土日・祝日も実施)